

現計画		2期計画(案)		現在記述している事業	
課題(第3章-1~第3章-4)	基本方針(第3章-12~第3章-13)	課題	方針		
I	<p><b>歴史的風致の認知に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市の歴史・文化を総合的に発信する機会が不十分</li> </ul>	<p><b>宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治の歴史に関する図書の発刊の継続・充実</li> <li>歴史や文化を伝える参加体験型の取組の継続・充実</li> <li>史跡宇治川太閤堤跡を活かした歴史の重層性や伝統文化、特に宇治茶の総合的な情報発信の充実</li> </ul>	<p><b>歴史的風致の認知に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市の歴史・文化を総合的に発信する機会が不十分</li> <li>⇒(H29市政モニターアンケート)宇治茶に関する情報発信、宇治の歴史に関する情報発信ともに不十分の意見が半数を超える。(別紙①)</li> <li>⇒(H28観光動向調査)宇治観光に行かない理由は情報不足が圧倒的に多い。(別紙②)</li> </ul>	<p><b>宇治の歴史・文化を分かりやすく情報発信する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【修正】宇治の歴史に関する図書の発刊の継続と様々な媒体を活用した情報発信</li> <li>【継続】歴史や文化を伝える参加体験型の取組の継続・実施</li> <li>【修正】歴史公園による歴史、文化、宇治茶に関する情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;総合的な情報発信&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡整備事業 (歴まち)</li> <li>情報発信・観光交流施設整備事業 (歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;参加体験型の取組&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治茶普及啓発事業 (農林)</li> <li>市営茶室対鳳庵活用事業 (観光)</li> <li>宇治川鶴飼助成事業 (観光)</li> <li>宇治十帖スタンプラリー開催 (観光)</li> <li>京都・宇治灯り絵巻の開催 (観光)</li> <li>歴史・文化啓発事業 (歴まち・学校)</li> </ul> </li> </ul>
II	<p><b>宇治茶や地域の伝統文化の継承に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>茶園面積の減少(茶園景観の減少)</li> <li>「本ず」の技術伝承</li> <li>伝統行事の担い手の高齢化や参加者の減少</li> </ul>	<p><b>伝統文化・伝統行事の継承と振興を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>茶業の継続、品質向上のため新規茶園の支援や品評会の開催支援などの取組</li> <li>宇治茶発祥の地としての歴史と伝統文化の継承を図る</li> <li>宇治茶ブランドの向上に努めることで茶業の振興を図る</li> <li>「本ず」の技術について文化的な価値を調査・検証し継承を図る</li> <li>伝統行事の住民の関心と意識を高めるよう周知を図る</li> <li>伝統行事の市民主体での学習や取組を推奨し、担い手育成に努める</li> <li>特に大幣神事と白山神社の祭礼について文化的な価値を調査・検証する</li> <li>その他の伝統行事についても記録作成等を検討し、保存活動に努める</li> </ul>	<p><b>宇治茶や地域の伝統文化の継承に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>茶園面積の減少(茶園景観の減少)</li> <li>⇒(市内茶園面積の推移)H22年:77.8a H27年:76.3a R2年:75.5a(別紙③)</li> <li>「本ず」の技術伝承</li> <li>⇒(農林茶業課)農業として実施している茶園は少数。寒冷紗による生産技術が確立されるなか、観光や文化として残す必要がある。</li> <li>⇒(歴まち課)歴史公園の修景茶園で「本ず」を実施。</li> <li>伝統行事の担い手の高齢化や参加者の減少</li> <li>⇒高齢化社会が進むなか、全国的課題のはず。(別紙④)</li> </ul>	<p><b>伝統文化・伝統行事の継承と振興を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【継続】茶業の継続、品質向上のため新規茶園の支援や品評会の開催支援などの取組</li> <li>【継続】宇治茶発祥の地としての歴史と伝統文化の継承を図る</li> <li>【継続】宇治茶ブランドの向上に努めることで茶業の振興を図る</li> <li>【継続】「本ず」の技術について文化的な価値を調査・検証し継承を図る</li> <li>【継続】伝統行事の住民の関心と意識を高めるよう周知を図る</li> <li>【継続】伝統行事の市民主体での学習や取組を推奨し、担い手育成に努める</li> <li>【継続】特に大幣神事と白山神社の祭礼について文化的な価値を調査・検証する</li> <li>【継続】その他の伝統行事についても記録作成等を検討し、保存活動に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;茶業の継続、品質向上・「本ず」技術の継承&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>重要文化的景観保存事業 (歴まち)</li> <li>宇治茶園支援事業 (農林)</li> <li>宇治茶品質向上事業 (農林)</li> <li>宇治茶普及啓発事業 (農林)</li> </ul> </li> <li>&lt;宇治茶ブランドの向上&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡整備事業 (歴まち)</li> <li>情報発信・観光交流施設整備事業 (歴まち)</li> <li>市営茶室対鳳庵活用事業 (観光)</li> </ul> </li> <li>&lt;伝統行事の継承・振興&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治川鶴飼助成事業 (観光)</li> <li>文化財見学会 (歴まち)</li> <li>歴史・文化啓発事業 (歴まち・学校)</li> </ul> </li> </ul>
III	<p><b>歴史・文化遺産に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古民家や宇治の個性を表す建造物の調査や検証が不足</li> <li>未指定文化財の損傷や老朽化</li> </ul>	<p><b>多様な歴史的遺産の保存・活用を推進する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>未指定の歴史的・文化的価値を有するものの調査・検証により文化財指定を行い、保存と活用を推進する</li> <li>市民による身近な歴史・文化遺産の掘り起こしと活用のための市独自制度の検討を行い文化財を支える社会的環境づくりに取り組む</li> <li>観光振興と併せた文化財活用の取組を推奨し、更なる活用の検討を行う</li> <li>重要文化的景観や史跡宇治川太閤堤跡については、整備活用計画の検討・実施を推進する</li> <li>整備活用計画の検討・実施過程において、市民の積極的な参加を促す工夫に努める</li> </ul>	<p><b>歴史・文化遺産に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古民家や宇治の個性を表す建造物の調査や検証が不足</li> <li>⇒どのような建造物を残していくのか決めていく必要がある。</li> <li>⇒歴まち課で中宇治地域の伝統的民家の状況調査を実施。(別紙⑤)</li> <li>⇒重要構成要素の拡大が課題として残る。</li> <li>未指定文化財の損傷や老朽化</li> </ul>	<p><b>多様な歴史的遺産の保存・活用を推進する</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【継続】未指定の歴史的・文化的価値を有するものの調査・検証により文化財指定を行い、保存と活用を推進する</li> <li>【継続】市民による身近な歴史・文化遺産の掘り起こしと活用のための市独自制度の検討を行い文化財を支える社会的環境づくりに取り組む</li> <li>【継続】観光振興と併せた文化財活用の取組を推奨し、更なる活用の検討を行う</li> <li>【継続】重要文化的景観や史跡宇治川太閤堤跡については、整備活用計画の検討・実施を推進する</li> <li>【継続】整備活用計画の検討・実施過程において、市民の積極的な参加を促す工夫に努める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;文化財の保存・価値の継承&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>宇治上神社拝殿ほか屋根葺替修理事業 (歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;未指定文化財の調査・検証&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>文化的景観整備計画策定調査 (歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;観光振興と併せた文化財活用の取組&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡整備事業 (歴まち)</li> <li>情報発信・観光交流施設整備事業 (歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;重要文化的景観や史跡宇治川太閤堤跡の活用&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡宇治川太閤堤跡調査 (歴まち)</li> <li>史跡整備事業 (歴まち)</li> <li>重要文化的景観保存事業 (歴まち)</li> </ul> </li> </ul>
IV	<p><b>景観に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的建築物の建て替えによるまちなみの連続性の喪失</li> <li>電柱や架空線による景観阻害</li> </ul>	<p><b>宇治らしい景観の保全・修景を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>景観計画・修景助成・屋外広告物助成などの景観政策を継続し推進する</li> <li>「宇治の文化的景観」の整備計画に基づき、修景整備や整備活用を推進する</li> <li>街路景観と一体をなす祭礼や民俗行事の支援や情報発信を含めた宇治らしい景観づくりを検討する</li> <li>宇治橋通りの無電柱化事業を推進する</li> </ul>	<p><b>景観に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的建築物の建て替えによるまちなみの連続性の喪失</li> <li>⇒(歴まち課)まちなみの連続性の喪失は課題(別紙⑥)</li> <li>電柱や架空線による景観阻害</li> <li>⇒宇治橋通り、宇治228号線(平等院裏)の無電柱化は完了</li> <li>⇒宇治橋西詰めのサイゼリア前で実施検討(京都府)</li> </ul>	<p><b>宇治らしい景観の保全・修景を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【継続】景観計画・修景助成・屋外広告物助成などの景観政策を継続し推進する</li> <li>【継続】「宇治の文化的景観」の整備計画に基づき、修景整備や整備活用を推進する</li> <li>【継続】街路景観と一体をなす祭礼や民俗行事の支援や情報発信を含めた宇治らしい景観づくりを検討する</li> <li>【修正】中宇治地域の無電柱化事業を推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;景観政策の継続・推進&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>無電柱化事業 (道建)</li> <li>建物修景助成事業 (歴まち)</li> <li>屋外広告物助成事業 (歴まち)</li> <li>空き町家の活用検討調査 (歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;文化的景観の修景や活用&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>重要文化的景観保存事業 (歴まち)</li> <li>文化的景観整備計画策定調査 (歴まち)</li> </ul> </li> </ul>
V	<p><b>観光振興に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する観光客の潜在的ニーズに対応した体験参加型施設の不足</li> <li>観光シーズンの宇治橋を中心とした交通渋滞の発生</li> <li>大規模駐車場が少ないことによる一極集中化</li> <li>観光シーズンの無秩序な駐輪</li> <li>複数設置されている観光案内標識による景観阻害</li> </ul>	<p><b>歴史のまちにふさわしい観光振興を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歴史・文化遺産を活かした新たな観光振興策を検討する</li> <li>まち全体を楽しむ参加体験型の観光振興を図る</li> <li>関係団体・大学・企業・市民等と連携しながら、多様な施策を検討し取り組む</li> <li>新たな周遊ルートや自転車での周遊を検討する</li> <li>歩道整備と併せて分かりやすい観光サインの再整備を図る</li> <li>観光駐車場対策の検討と併せて、公共交通の利用促進に取り組む</li> </ul>	<p><b>観光振興に関する課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様化する観光客の潜在的ニーズに対応した体験参加型施設の不足</li> <li>⇒歴史公園で体験事業を実施。個別のニーズに対応する。</li> <li>観光シーズンの宇治橋を中心とした交通渋滞の発生</li> <li>⇒臨時駐車場によるピークカットを実施。コロナ後の観光交通がどのようにかわっていくのか様子見。(進捗評価参照)</li> <li>⇒観光振興計画との整合(別紙⑥)</li> <li>大規模駐車場が少ないことによる一極集中化</li> <li>⇒民間駐車場により普通車の分散はできている。</li> <li>⇒大型バスでの来訪は減るとの予測。今後個人旅行が増えていくと思われるが、どの程度まで観光が戻るのかも含めてしばらく様子見。</li> <li>観光シーズンの無秩序な駐輪</li> <li>⇒一定の自転車ニーズはあるが、地区内の道路状況を考えるとまちなかの移動手段としてはベストではない。文化財の集積地でもあり、歩きでの周遊がふさわしい。(別紙⑦)</li> <li>複数設置されている観光案内標識による景観阻害</li> <li>⇒サイン整備計画により整備を進めている。(別紙⑧)</li> </ul>	<p><b>歴史のまちにふさわしい観光振興を図る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【継続】歴史・文化遺産を活かした新たな観光振興策を検討する</li> <li>【継続】まち全体を楽しむ参加体験型の観光振興を図る</li> <li>【継続】関係団体・大学・企業・市民等と連携しながら、多様な施策を検討し取り組む</li> <li>【修正】自転車での来訪や歩いて回る周遊ルートを検討する</li> <li>【継続】歩道整備と併せて分かりやすい観光サインの再整備を図る</li> <li>【継続】観光駐車場対策の検討と併せて、公共交通の利用促進に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;新たな観光振興策検討・関係団体と連携した施策検討&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>観光振興計画策定事業 (観光)</li> </ul> </li> <li>&lt;まち全体を楽しむ参加体験型の観光振興&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡整備事業 (歴まち)</li> <li>情報発信・観光交流施設整備事業 (歴まち)</li> <li>宇治十帖スタンプラリー開催 (観光)</li> </ul> </li> <li>&lt;まちの回遊性の確保・向上&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>歩道整備事業 (道建)</li> <li>歩行空間整備事業 (道建)</li> <li>観光施設周辺浸水対策事業 (雨水・歴まち)</li> <li>観光サイン等整備計画策定事業 (観光)</li> <li>観光サイン等整備事業 (観光)</li> <li>観光周遊道路の整備検討調査 (観光・道建・歴まち)</li> </ul> </li> <li>&lt;観光駐車場対策と併せた公共交通の利用促進&gt; <ul style="list-style-type: none"> <li>観光交通対策検討調査 (交通)</li> </ul> </li> </ul>